

はじめに
このたびは、変換器 SG□, SG□W, SG□L(以下、本器)をお買い上げ頂きまし
て、まことにありがとうございます。

本取扱説明書は、本器の設置方法、機能、操作方法および取り扱いにつ
いて簡潔に説明したものであります。

本書をよくお読み頂き、十分理解されてからご使用ください。お問い合わせ
は、シリアル通信仕様(詳細版)の通信取扱説明書は、下記弊社 Web サイトより
<http://www.shinko-technos.co.jp> → 取り扱い製品 → 変換器

ご注意

- ・本器は、記載された仕様範囲内で使用してください。
- ・仕様範囲外で使用した場合、火災、本器の故障の原因になります。
- ・本書に記載している警告事項、注意事項を必ず守ってください。
- ・本書の記載内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の記載内容に関する事項は万全を期していますが、誤りや漏れ等お気づ
きのことがありますら、お手数ですがお問い合わせ下さい。
- ・本器は制御盤内 DIN レールに設置して使用することを前提に製作しています。
- ・本書の記載内容の一部または全部を無断で転載、複製することには禁ずられてい
ます。
- ・本器を運用した結果の影響による損害、予測不可能な本器の欠陥による損害、
その他のすべての間接的損害について、いつさい責任を負いかねますのでご了承
ください。

安全上のご注意(ご使用前に必ずお読みください。)

安全上のご注意では、安全注意事項のランクを「警告、注意」として区分していま
す。

なお、△注に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能
性がありますので、記載している事柄は必ず守ってください。

△ 警 告

取扱いを誤った場合、危険な状況が起こりえて、人命や重
大な傷害についた場合、危険な状況が起こる可能性が想定される場合。

△ 注意

取扱いを誤った場合、傷害や経済を受ける可能性が想定される場合。
損傷の発生が想定される場合。

● 警 告

・感電および火災防止の為、販売店のサービスマン以外は本器内部に触れない
でください。

・本器は、産業機械・工作機械・計測機器に使用される事を意図しています。(人命に
販売店に使用目的をご提示の上、正しい使い方をご確認ください。)

・本器の故障や異常でシステムを販売店に依頼する場合は、事故防
止のため、外部に適切な保護装置を設置してください。

・本書に記載しない条件・環境下では使用しないでください。

・本書に記載しない条件・環境下では使用された場合、物的・人的損害が発生
しても、その責任を負いかねますのでご了承ください。

● 輸出貿易管理令に関するご注意

・大量輸出兵器(軍事用途・軍事設備等)で使用される事がないよう、最終用途
や最終輸送先を調査してください。

・本器は、次の環境仕様で使用されることを意図しています。(IEC61010-1)
・過電圧カテゴリⅡ、汚染度2
・本器は、下記のような場所でご使用ください。】

・塵埃が少なく腐食性ガスのないところ。
・可燃性、爆発性ガスのないところ。
・機械的振動や衝撃の少ないところ。
・直射日光があたらず、周囲温度が、10~55 °Cで急激な温度変化および水結
晶の可能性がないところ。
・湿度が35~95 %RHで、結露の可能性がないところ。
・大容量の電磁開閉器や、大電流の流れている電線から離れているところ。
・水、油および薬品またはそれらの蒸気が直接あたる恐れのないところ。

● 取付け上の注意

【本器は、次の環境仕様で使用されることを意図しています。(IEC61010-1)]

・本器は、下記のような場所でご使用ください。】

・塵埃が少なく腐食性ガスのないところ。
・可燃性、爆発性ガスのないところ。
・機械的振動や衝撃の少ないところ。
・直射日光があたらず、周囲温度が、10~55 °Cで急激な温度変化および水結
晶の可能性がないところ。
・湿度が35~95 %RHで、結露の可能性がないところ。
・大容量の電磁開閉器や、大電流の流れている電線から離れているところ。
・水、油および薬品またはそれらの蒸気が直接あたる恐れのないところ。

・制御盤内に設置する場合、制御盤の周囲温度ではなく、本器の周囲温度が
55 °Cを超えないようにしてくださいます。
※参考、本器の部品特に電線コンデンサーの寿命を縮める恐れがあります。
・本器のケース材質は、難燃性樹脂を使用していますが、燃えやすい
もののそばには設置しないでください。
・また、燃えやすい物の上に直接置くことはしないでください。

● 配線上の注意

・配線作業を行う場合、電線脛を本器の通風窓へ落とし込まないでください。
・端子に接続する際は、ソケットの面障の原因となる場合があります。
・ソケットの下部を DIN レールに引っ掛け、下部を押してください。
(カチッとき音がします)(図 2.2-1)

△ 注意

・本器前面の取付けじを緩めて、本器をソケットから外す
かからなくてください。
② ソケットは、ロックレバーがある方を下にして垂直に抜き差ししてください。
・ソケット方向は強く烯め付け過ぎると、故障の原因となる場合があります。

● 取付け

・配線作業を行った際は、ソケットに電線コンデンサーの寿命を縮め
る恐れがあります。

・本器の端子に接続する際は、ソケットの面障の原因となる場合があります。
・ソケットの下部を DIN レールに引っ掛け、下部を押してください。
(カチッとき音がします)(図 2.2-2)

2.2 DIN レールへの取り付け、取り外し

DIN レールへの取り付け

- ① 本器前面の取付けじを緩めて、本器をソケットから外す
- ② ソケットは、ロックレバーがある方を下にして垂直に抜き差ししてください。

● 取付け

・ソケット方向は強く烯め付け過ぎると、故障の原因となる場合があります。

2.2 DIN レールへの取り付け、取り外し

DIN レールへの取り付け

- ① 本器前面の取付けじを緩めて、本器をソケットから外す
- ② ソケットは、ロックレバーがある方を下にして垂直に抜き差ししてください。

● 取付け

・ソケット方向は強く烯め付け過ぎると、故障の原因となる場合があります。

● 取付け

・ソケット方向は強く烯め付け過ぎると、故障の原因となる場合があります。